

平成20年度に実施中の連携重点研究の課題

以下の9件の大テーマが、連携重点研究として平成20年度に実施されています。

研究課題名（大テーマ）	研究代表者	小テーマの数	共同研究参加機関	研究期間
高速クラスターイオンビームによる物質との相互作用及び照射効果の解明	柴田（京大） 横田（原子力機構）	6	原子力機構、5大学、 その他1機関	H18～ 20年度
マイクロPIXE画像技術の精緻化とその生命科学への応用	石井（東北大） 横田（原子力機構）	9	原子力機構、10大学、 1企業、その他1機関	H18～ 20年度
多重ガンマ線検出と即発ガンマ線分析によるリアルタイム非破壊超微量元素分析法の開発と実試料への応用	海老原（首都大） 大島（原子力機構） 須志田（東レRC）	6	原子力機構、7大学、 1企業、その他1機関	H18～ 20年度
次世代再処理におけるアクチノイド元素の特異な振る舞いに関する研究	池田（東工大） 森田（原子力機構）	3	原子力機構、5大学	H18～ 20年度
放射性廃棄物処分研究のためのネットワーク	長崎（東大） 中山（原子力機構）	12	原子力機構、10大学、 6企業、その他2機関	H18～ 20年度
先進材料の重照射挙動予測と耐照射性に関する研究	大貫（北大） 實川（原子力機構）	6	原子力機構、5大学、 1企業	H18～ 20年度
高速重元素イオンによる物質改質・物性制御	松波（名大） 石川（原子力機構）	3	原子力機構、5大学、 その他1機関	H19～ 21年度
中性子ビーム高度制御技術による中性子分光器の開発と応用研究	吉沢（東大） 古坂（北大） 森井（原子力機構）	3	原子力機構、7大学、 2企業、その他1機関	H20～ 22年度
動物実験によるホウ素中性子捕捉療法の新規応用・適応拡大に関する検討	松村（筑波大） 斎藤（原子力機構）	7	原子力機構、8大学、 3企業	H20～ 23年度